

対馬釜山事務所だより

「年末年始」

新年明けましておめでとうございます。

「日韓友情の年」であった昨年は、対馬と韓国の間でも様々な交流行事がありました。

振り返って見ますと、対馬で開かれた9回目の国境マラソン、釜山外国語大学の対馬海岸掃除、ホームステイ事業、対馬アリラン祭、10回目のちんぐ音楽祭。釜山では2回目となる日本歌謡大会、上対馬高校の釜山吹奏楽祭参加、釜山の朝鮮通信使文化事業に参加、釜山観光展や釜山映画祭での対馬宣伝活動、日韓写真交流展。行政側では、対馬市として影島区と姉妹縁組を結んだことや職員のスポーツ交流、そして草の根交流などなど。

11月から12月に掛けてもいくつかの行事が有りました。

対馬観光物産協会
主催の観光説明会



11月29日は、対馬観光物産協会厳原支部主催の観光説明会がソウルで開催されました。朝から急に気温が零下となり冷え込んだソウルの街でのパンフレット配りに始まり、午後は旅行エージェントに呼びかけ、対馬の観光PRや意見交換などを行う説明会がありました。この説明会には27社39名という大勢の方々が参加。対馬に強い関心を抱いていました。

12月1日～2日は、対馬高校PTAの方々による釜山の大学視察がありました。これから釜山へ子供を留学させることを考えていらっしゃる保護者の方々は、真剣な表情で学校側の説明を受け、施設のチェック等をしていました。何人かの保護者は、現代的な大学の施設を見て「私が留学して勉強したい」とおっしゃっていました。

12月9日夜には、7月に対馬観光物産協会厳原支部で受け入れた釜慶^{フギョン}大学生のホームステイ親子再会交流会が釜山でありました。久しぶりの再会を感じさせないうちとけた雰囲気での交流会が行われ、対馬のホストファミリーのビデオレターに学生は興味津々で見入っていました。翌日はそれぞれの学生たちの案内で慶州や釜山市内を観光し、親子の愛情を確かめました。

今年のこうした様々な行事の開催が無事に終わりましたのは、各交流事業に携わった担当者皆様のご苦勞があつてのことです。担当者の皆様大変、お疲れ様でした。そして、ご協力して下さいました市民の皆様にも心から感謝申し上げます。

皆様のご協力を得ながら、今年も釜山事務所は頑張っけて参りたいと思いますので、これからもどうぞよろしくお願ひ致します。

対馬釜山事務所 **キム 金 京一、シン ウンギョン 恩京**



●ご存知ですか？長崎県の最低賃金●

最低賃金名	時間額	改正発効日
長崎県最低賃金	608円	H17.10.1
一般機械器具製造業最低賃金	730円	H17.12.25
電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品、デバイス製造業最低賃金	671円	H17.12.25
船舶製造・修理業、船舶用機関製造業最低賃金	744円	H17.12.25

対馬人権擁護委員協議会
長崎地方法務局対馬支局
相談には人権擁護委員が当たり、子どもの人権問題のほか、女性の悩みごと、親子、夫婦の問題などあらゆる相談について受け付けます。

日時 平成18年1月28日(土)
午前10時～午後3時まで

場所 美津島文化会館
峰地区公民館
上県地区公民館

子どもの人権及び女性の悩み事
相談所開設